

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部工業振興課		■担当係	工業係
■評価事業名称	3次元ものづくり革新事業費補助金			
■評価事業コード	060100 - 263	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	04 地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上		
	■施策	02 ものづくり人材の育成		
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市工業振興計画			
■事業の概要	地域基盤技術産業等の高度化のために、3次元CAD(コンピュータシステムを使った製図)を自在に扱い、生産革新を実行できる高度技術者の育成を図る。高レベルの人材育成を図ることで、創業者・ベンチャー企業支援、新事業に参入する中小企業の支援を行うものである。「3次元ものづくり革新事業」を北上高等職業訓練校において実施する。訓練終了時には、製品づくりまで理解し設計する「高レベルな設計者」に育成する。最終レベルでは、自動車業界を中心にシェアが拡大されている、ハイエンド3次元CAD「CATIA」を自由自在に扱える技術者			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	3次元ものづくり革新事業費補助金	創業を目指す者、ベンチャー企業の従業員等		北上職業訓練協会が実施する「3次元ものづくり革新事業」に対する補助金交付 700万円

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	10,032	9,512	8,113	7,004	
人件費	7,081	3,845	3,163	1,180	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	17,113	13,357	11,276	8,184	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	ハイエンド3次元CAD「CATIA」等機器整備(更新)	3	3	0	0	機器のリース契約による更新を実施
03	3次元CAD高度技術者の育成	4	3	7	7	実数(起業家育成プロジェクト参加者等)
04	1台あたりコスト	5704	4452			

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■ 目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

地域指導者の育成が順調に進み、求職者や企業
在職者向けの指導のほか、企業における3次
元導入に対する支援も増加傾向が続いている。

問題点・課題等

各種機器の整備・維持には相当程度の費用が掛
かるが、協会単独での費用ねん出は困難であ
る。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■ 今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明